

けいあい合同勉強会 その1

こんにちは！リハビリ課の日常です。

今回は、当課が取り組んでいる在宅分野との連携強化に向けた取り組みをご紹介します！

私たちが所属する「一般財団法人 恵愛会」には、聖隷富士病院のほかに

「訪問看護ステーションけいあい」があり、4名のリハビリスタッフが在籍しています。

「けいあい」では、ALS やパーキンソン病などの難病を抱える利用者さまへのリハビリを提供しており、中には呼吸器の装着が必要な方など医療的ニーズの高い方々もいらっしゃいます。

今年度より、聖隷富士病院とけいあいがさらに連携を深め、患者さん・利用者さんにより質の高いリハビリを提供できる体制を目指し、合同勉強会を定期的を実施しています。

今回はその第1弾として、神経筋疾患や呼吸筋力が低下した方に対する

「**機械による咳介助（MIE）**」について学びました。



勉強会では、まず座学で MIE の理論や適応について学んだあと、実際の機器をお借りして

・操作方法の確認 ・患者さん、利用者さんの立場での体験

などを行い、**より実践的な知識と技術を深めることができました。**

参加スタッフからは、

「実際に体験してみることで使用時の注意点がよく分かった」

「病院ではなかなか使用できないので、よい経験ができた」

といった感想が聞かれました。

今後も、「病院」と「在宅」の垣根を越えたシームレスなリハビリの提供を目指し、

学びを積み重ねていきます！

